

# 「三つの埋葬」

創世記 50章15~21節

…  
ヨセフは父を葬った後、兄弟たち、および、  
父を葬るために一緒に上って来たすべての者たち  
とともに、エジプトに戻った。

ヨセフの兄弟たちは  
自分たちの父が死んだのを見たとき

「ヨセフはわれわれを恨んで  
われわれが、彼に犯したすべての悪に対して  
仕返しをするかもしれない」と言った。

そこで、彼らは、ヨセフに言い送った。

「あなたの父は、死ぬ前に命じられました。  
『ヨセフにこう言いなさい。おまえの兄弟たちは  
実に、おまえに悪いことをしたが  
兄弟たちの背きと罪を赦してやりなさい、と。』」

今、どうか、  
父の神のしもべたちの背きを、赦してください。」

ヨセフは、彼らのこのことばを聞いて泣いた。

彼の兄弟たちも来て、彼の前にひれ伏して言った。  
「ご覧ください。私たちはあなたの奴隷です。」

ヨセフは、言った。

「恐れることはありません。

どうして

私が神の代わりになることができるとはどうか。  
あなたがたは、私に悪を謀りましたが  
神はそれを

良いことのための計らいとしてくださいました。

それは、今日のように

多くの方が生かされるためだったのです。  
ですから、もう恐れることはありません。

私は、あなたがたも、あなたがたの子どもたちも  
養いましょう。」

このように

ヨセフは、彼らを安心させ、優しく語りかけた。

# 3つの埋葬

- I. ヤコブの埋葬
- II.
- III. ヨセフの埋葬

# 3つの埋葬

I. ヤコブの埋葬

II. 罪責感の埋葬

III. ヨセフの埋葬

兄弟たちの恐れ

ヨセフの兄弟たちは

自分たちの父が死んだのを見たとき

「ヨセフはわれわれを恨んで

われわれが彼に犯したすべての悪に対して

仕返しをするかもしれない」

と言った。

兄弟たちの切願



そこで、彼らは、ヨセフに言い送った。

「あなたの父は、死ぬ前に命じられました。

『ヨセフにこう言いなさい。

おまえの兄弟たちは

実に、おまえに悪いことをしたが

兄弟たちの背きと罪を赦してやりなさい、  
と。』

今、どうか

父の神のしもべたちの背きを

赦してください。」

ヨセフの慰め

ヨセフは、彼らのこのことばを聞いて、泣いた。

彼の兄弟たちも来て、彼の前にひれ伏して言った。  
「ご覧ください。私たちはあなたの奴隷です。」

ヨセフは、言った。

「恐れることはありません。

どうして

私が神の代わりになることができるとしようか。  
あなたがたは、私に悪を謀りましたが  
神はそれを

良いことのための、計らいとしてくださいました。

それは、今日のように

多くの人が生かされるためだったのです。  
ですから、もう恐れることはありません。

私は、あなたがたも、あなたがたの子どもたちも  
養いましょう。」

このように

ヨセフは彼らを安心させ、優しく語りかけた。

① 17年前、ヨセフとの対面は  
完全な赦しであった(45章)

・・・ヨセフは、兄弟たちに言った。

「私はヨセフです。父上はお元気ですか。」

兄弟たちはヨセフを前にして

驚きのあまり、答えることができなかった。

ヨセフは兄弟たちに言った。

「どうか、私に近寄ってください。」

彼らが近寄ると、ヨセフは言った。

「私は、あなたがたがエジプトに売った弟のヨセフです。」

(中略)

・・・それから

彼は、弟ベニヤミンの首を抱いて泣いた。

ベニヤミンも、彼の首を抱いて泣いた。

彼はまた、すべての兄弟に口づけし

彼らを抱いて泣いた。

そのあとで、兄弟たちは、彼と語り合った。

② 兄弟達は、ヨセフのことば（赦し）を

信頼することができていなかった。

（信頼していなかった）

神の赦し方

① 東が西から遠く離れているように



東が西から遠く離れているように

主は、私たちの背きの罪を

私たちから、遠く離される。

詩篇―03篇―2節

贖罪の日

レビ記16章

・アロンは、自分のための罪のきよめの  
ささげ物である雄牛を献げ  
自分と自分の家族のために宥め（贖い）を  
行う。

**雄やぎ二匹**を取り、それを主の前、

会見の天幕の入り口に立たせ

**雄やぎ二匹**のためにアロンがくじを引く。

一つのくじは主のため

一つのくじはアザゼルのためである。

アロンは主のためのくじに当たった雄やぎを  
連れて来て

それを罪のきよめのささげ物とする。

アザゼルのためのくじに当たった雄やぎは  
主の前に生きたまままで立たせる。

これは、その上で宥め（贖い）を行い

荒野のアザゼルのもとへ追いやるためである。

：彼は、聖所と会見の天幕と祭壇のための宥め（贖い）を行い終えたら

先の生きている雄やぎを連れて来る。

アロンは生きている雄やぎの頭に両手を置き、  
それの上で

イスラエルの子らのすべての咎とすべての背き、  
すなわち、すべての罪を告白する。

これらをその雄やぎの頭の上に載せ、  
係りの者の手で、これを荒野に追いやる。

雄やぎは、彼らのすべての咎を負って  
不毛の地へ行く。

その人は、雄やぎを荒野に追いやる。



…雄やぎと子牛の血によってではなく  
ご自分の血によって

**ただ一度**だけ聖所に入り

永遠の贖いを成し遂げられました。

年ごとに自分の血でない血を携えて聖所に入る大祭司とは違い、キリストはご自分を何度も献げるようなことはなさいません。

…

しかし今、キリストは、**ただ一度**だけ

世々の終わりに、ご自分をいけにえとして罪を取り除くために現れてくださいました。

② 雪のように、羊の毛のように



「さあ、来たれ。論じ合おう。」  
主は言われる。

たとえ

あなたがたの罪が、緋のように赤くても  
雪のように白くなる。

たとえ、紅のように赤くても  
羊の毛のようになる。



罪が、緋のように赤くても

紅のように赤くても

雪のように白く

羊の毛のように

ヒソプで、私の罪を除いてください。

そうすれば

私は、きよくなります。

私を洗ってください。

そうすれば

私は、雪よりも白くなります。

詩篇 51章 7節

### ③ 神のうしろに

あなたは、私のすべての罪を

あなたのうしろに、投げやられました。

イザヤ 38章 17節

④ 雲のように、かすみのように

わたし、このわたしは、わたし自身のために  
あなたの背きの罪を、ぬぐい去り  
もうあなたの罪を、思い出さない。

イザヤ43章25節

わたしは

あなたの背きを、雲のように

あなたの罪を、かすみのように消し去った。

イザヤ 44章 22節





わたしが、彼らの不義を赦し

もはや、彼らの罪を思い起こさないからだ。

エレミヤ31章34節

## ⑤ 海の深みに

もう一度、私たちをあわれみ

私たちの咎を踏みつけて

すべての罪を

海の深みに、投げ込んでください。

ミカ7章19節

…神に感謝すべきことは

海であって、川でないことである。

もしも

川であつたら、水が干上がり

川底に、罪が見出されるかもしれないが

海は、決して、干上がることはない。

ジョン・ズンサン

1928～1988年

① 東が西から遠く離れているように

② 雪のように、羊の毛のように

③ 神のうしろに

④ 雲のように、かすみのように

⑤ 海の深みに

### ③ 兄弟達は

ヨセフが110歳で召されるまで

その後54年間、罪責感から自由になり

平安な生涯を送ることができた

ヨセフは、言った。

「恐れることはありません。

どうして

私が神の代わりになることができるとしてでしょうか。  
あなたがたは、私に悪を謀りましたが  
神はそれを

良いことのための計らいとしてくださいました。

それは、今日のように

多くの方が生かされるためだったのです。  
ですから、もう恐れることはありません。

私は、あなたがたも、あなたがたの子どもたちも  
養いましょう。」

このように

ヨセフは、彼らを安心させ、優しく語りかけた。

…イエスは身を起こして、その女に言われた。

「婦人よ。あの人たちは今どこにいますか。」

「あなたを罪に定める者はなかったのですか。」

彼女は言った。「だれもいません。」

そこで、イエスは言われた。

「わたしもあなたを罪に定めない。

行きなさい。」

「今からは決して罪を犯してはなりません。」



神は、二度と・永遠に、罪を思い出されなさい。

主が忘れてくださった罪を掘り起こすことほど愚かなことはない。

主が忘れて下さったゆえ、私たちも忘れて良い。

ゆるすということは、忘れることである